

【学校教育目標】 夢や希望をもち、共に認め高め合う児童生徒の育成

令和6年度本校職員の不祥事撲滅スローガン

「自分の弱点を知り、ロ之島から服務規律遵守でよりよい生活」

「まえだけ 見つめる」

ロ之島学園 校長 肥後 広行

♪「雨が降り、テルテル坊主が泣いても、私たちは泣かないで、まえだけ見つめる。」♪

この歌は、ロ之島で幼いころロずさんでいた愛唱歌です。

この歌詞にでてくる「まえだけ」は、おそらく前後の「前だけ」ではなく、ロ之島に悠然とそびえる「前岳」の事だと私は思いロずさんでいました。私と同じ年代のロ之島の方ならロずさむことのできる歌ではないでしょうか。どんな困難なことがあっても、泣きごとを言わずに歯を食いしばって立ち向かっていく、ロ之島人の気概を表しているように思います。



ロ之島を離れ、辛いことがあると、この歌をよくロずさんだものです。

(もしかして、私だけでしょうか……)

二年前の日本財団による「十八歳意識調査」で、日本の十八歳は、海外に比べ自分を大人であると思う割合が27%とかなり低かったそうです。保護者の過度な愛情が子どもを成長させないことの本質ではないかと解説する方もいます。

そこで思い出すのが、鹿児島県の各学校における学校評価の保護者自由記述欄です。学校が良い方向に進むための改善策の助言が多くを占める一方で、わずかではありますが、無理難題と思われる指摘もあるようです。そして、その傾向が年々少しずつ増えているという指摘もあります。

(鹿児島教育から引用)

ロ之島学園(ロ之島小中学校時代から)が伝統的にそうであるように、本来学校と家庭は、地域と共に子どもを育てる協力者であることが望まれます。どちらかが評価者であり、一方は被評価者であるという認識では、子どもたちをより良く育成することは難しいのではないかと思います。

親切心や優しい言葉かけは、万人に対して必要なことですが、関係性の近い者には、時には厳しさを伴った優しさが必要です。

中学3年生の時、授業をふざけて受けている事が地域に知られ、当時のPTA会長さんに同級生男子4人強く叱られたことを覚えています。それが、厳しさを伴った優しさなのだと思います。

「子どもの側に立つ」「子どもの言い分だけを信じる」や「大人の価値観だけを押し付ける」ではなく、やがて社会に出て行く一人の人物として、自分と関係性の近い者がたくましく生き抜いて自己実現できるように

♪「雨が降り、テルテル坊主が泣いても、私たちは泣かないで、前岳見つめる。」♪
心を引き継いでいきたいなと思います。

貴重なお話ありがとうございました～ なごみの里訪問 ～

6日(木)は後期課程の8・9年生でなごみの里を訪問させていただきました。ロ之島の大先輩である島民の方々に、ロ之島の昔の様子や子どもの頃のお話を聞かせていただきました。今とは異なるロ之島についてのことを知る貴重な機会となりました。なごみの里の皆さん、ありがとうございました!!



日々の練習の成果 ～ なわとび大会 ～

20日(木)は、「なわとび大会」を実施しました。

子ども達は、日頃の練習の成果を発表し、持久跳びや様々な技に挑戦しました。最後に全員での8の字跳びや大縄跳びにも挑戦しました。友達の頑張りに声をかけたり、みんなで力を合わせて大縄跳びにチャレンジしたりなど、子どもたちの心身の成長を感じたところでした。

当日、保護者・寮監・里親の皆様におかれましては、御多用の中、縄跳び大会の御参観やその後のPTAへの御参加ありがとうございました。皆様の温かい御声援のおかげで、子ども達はいつも以上に力を発揮することができたと思います。



みんなでの思い出作り ～ お別れ遠足 ～

21日(金)は、お別れ遠足を実施しました。

天気があいにくの雨ということで、校内での雨天プログラムとなりましたが、この日のために、児童生徒会が晴天・雨天両パターン計画を考えてくれたおかげで、体育館で様々なレクリエーションを行い、楽しく過ごすことができました。くちっこ園のお友達も参加し、一緒に楽しみました。

最後は、児童生徒会担当の高野先生が作成してくれた、思い出スライドショーを皆で参観し、「こんなこともあったね～」と言いながら、懐しく一年を振り返りました。

「雨の日は雨の日なりの」楽しくたくさん思い出を作ることができたお別れ遠足となりました。



3月主な行事予定

7日(金) 卒業式会場準備

10日(月) 卒業式予行練習

11日(火) 後期課程卒業式及び前期課程6年生修了式

12日(水) 卒業生見送り式

(フェリー入港40分前～)

19日(水) 新聞配布日(予定)

20日(木) 祝日 春分の日

25日(火) 修了式

26日(水) 転出職員・転出児童・生徒見送り式

(フェリー入港40分前～)

後期課程卒業式及び

前期課程 6年生修了式について

今年度から、義務教育学校に移行したことにより、卒業生は9年生が対象となります。6年生は、前期課程の修了式となります。

日程の詳細につきましては、本日、別紙案内を配布しておりますので、そちらで御確認をお願いいたします。御都合のつかれる方は、ぜひ御参加をお願いいたします。たくさん島民の皆様に見守っていただければと考えております。
※ 卒業生の受験日程とフェリーの動向次第で日程の変更も考えられます。その際は、島内放送で連絡いたします。御理解よろしくをお願いいたします。